

平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月4日

上場会社名 オーナンバ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5816 URL http://www.onamba.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)遠藤 誠治
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理統括部長 (氏名)武田 豊 (TEL)06-6976-6101
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績(平成28年1月1日~平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	27,830	△9.8	938	192.6	800	131.9	△17	—
27年12月期第3四半期	30,837	—	320	—	345	—	81	—

(注) 包括利益 28年12月期第3四半期 △1,306百万円(—%) 27年12月期第3四半期 △158百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	△1.42	—
27年12月期第3四半期	6.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第3四半期	28,875	14,818	49.4
27年12月期	32,967	16,310	47.8

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 14,277百万円 27年12月期 15,760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年12月期	—	5.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日~平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	2.6	850	9.3	850	8.6	360	1.3	28.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期3Q	12,558,251株	27年12月期	12,558,251株
② 期末自己株式数	28年12月期3Q	21,212株	27年12月期	21,212株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期3Q	12,537,039株	27年12月期3Q	12,537,039株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

1 当第3四半期における業績全般の動向

当第3四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年9月30日）の当社グループの経営環境は、太陽光発電関連製品の需要の低下、国内外競合メーカーとの価格競争の激化など、厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社グループは、新エネルギー・車載などの分野での製品開発・新規開拓の促進、コストダウンの徹底、為替対策などの施策を進め、企業体質の強化と、連結業績の拡大を図り、企業価値の向上に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は27,830百万円（前年同四半期比9.8%減）、営業利益は938百万円（前年同四半期比192.6%増）、経常利益は800百万円（前年同四半期比131.9%増）、事業構造改善損の計上により、親会社株主に帰属する四半期純損失は17百万円（前年同四半期は81百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

2 セグメントの業績

①日本

当第3四半期連結累計期間は太陽光発電関連製品の売上が減少したことにより、売上高は15,252百万円（前年同四半期比11.5%減）となりました。円高による製品仕入コストの減少に加え、コストダウンの徹底に努め、営業利益は210百万円（前年同四半期比77.0%増）となりました。

②ヨーロッパ

当第3四半期連結累計期間は、売上高は1,045百万円（前年同四半期比11.7%減）となりました。為替対策に加え、経費の効率化を図ったことにより、営業利益は64百万円（前年同四半期は4百万円の営業損失）となりました。

③北米

当第3四半期連結累計期間は、車載用及び照明用ワイヤーハーネスを中心とした売上高は5,489百万円（前年同四半期比10.9%減）となりました。製造原価の低減により、営業利益は403百万円（前年同四半期比90.5%増）となりました。

④アジア（日本を除く）

当第3四半期連結累計期間は、ハーネス加工用機械・部品の売上が増加しましたが、太陽光発電関連製品の売上減少により、売上高は6,043百万円（前年同四半期比3.3%減）となりました。製造原価の低減により、営業利益は236百万円（前年同四半期は3百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債、純資産の状況

<資産>

資産合計は、28,875百万円（前連結会計年度末比4,091百万円減）となりました。主に、受取手形及び売掛金が1,375百万円、たな卸資産が1,217百万円、有形固定資産が1,089百万円、投資その他の資産が289百万円それぞれ減少いたしました。

<負債>

負債合計は、14,057百万円（前連結会計年度末比2,599百万円減）となりました。主に、有利子負債が1,091百万円、支払手形及び買掛金が1,307百万円減少いたしました。

<純資産>

純資産合計は、14,818百万円（前連結会計年度末比1,491百万円減）となりました。主に、為替換算調整勘定が1,234百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期連結財務諸表に与える影響につきましては、平成28年12月期第3四半期に計上した固定資産などの減損損失の見込額に加え、その他追加費用など約70百万円が見込まれますが、現在精査中であり、現時点で平成28年12月期連結決算予想の変更はありません。開示すべき事象が発生しました場合には、速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金が20百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,807,563	6,104,714
受取手形及び売掛金	11,661,838	10,286,231
商品及び製品	2,487,514	1,883,586
仕掛品	767,529	788,421
原材料及び貯蔵品	3,025,867	2,391,444
繰延税金資産	206,967	191,054
その他	629,487	409,592
貸倒引当金	△76,329	△69,817
流動資産合計	24,510,436	21,985,227
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,707,252	1,374,059
機械装置及び運搬具(純額)	1,732,404	1,216,219
土地	2,048,339	1,873,521
建設仮勘定	60,940	150,338
その他(純額)	557,526	403,264
有形固定資産合計	6,106,463	5,017,403
無形固定資産		
のれん	128,989	51,595
その他	429,973	318,992
無形固定資産合計	558,963	370,588
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,841,497	1,556,814
貸倒引当金	△49,763	△54,216
投資その他の資産合計	1,791,734	1,502,598
固定資産合計	8,457,161	6,890,590
資産合計	32,967,598	28,875,818

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,685,598	5,378,357
短期借入金	3,925,861	3,648,371
未払法人税等	87,251	77,340
賞与引当金	208,108	316,772
役員賞与引当金	13,000	18,000
製品改修引当金	90,964	71,747
その他	1,190,304	1,025,212
流動負債合計	12,201,086	10,535,801
固定負債		
長期借入金	3,479,445	2,714,290
繰延税金負債	128,008	102,550
退職給付に係る負債	433,288	429,609
資産除去債務	14,772	18,301
その他	400,885	256,944
固定負債合計	4,456,400	3,521,696
負債合計	16,657,487	14,057,497
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323,059	2,323,059
資本剰余金	2,046,895	2,026,851
利益剰余金	10,100,010	9,956,850
自己株式	△5,641	△5,641
株主資本合計	14,464,325	14,301,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	289,092	205,920
繰延ヘッジ損益	-	△3,402
為替換算調整勘定	1,100,446	△134,490
退職給付に係る調整累計額	△93,344	△91,876
その他の包括利益累計額合計	1,296,194	△23,849
非支配株主持分	549,590	541,050
純資産合計	16,310,110	14,818,321
負債純資産合計	32,967,598	28,875,818

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	30,837,613	27,830,680
売上原価	26,179,389	22,707,013
売上総利益	4,658,223	5,123,666
販売費及び一般管理費	4,337,608	4,185,482
営業利益	320,614	938,184
営業外収益		
受取利息	25,812	20,639
受取配当金	12,520	15,096
有価証券売却益	65,449	100
持分法による投資利益	—	22,451
その他	114,270	85,837
営業外収益合計	218,053	144,125
営業外費用		
支払利息	85,257	65,401
持分法による投資損失	3,571	—
為替差損	87,041	195,187
その他	17,651	21,328
営業外費用合計	193,522	281,917
経常利益	345,146	800,392
特別利益		
固定資産売却益	2,357	4,284
関係会社清算配当	65,428	—
受取技術料	—	40,000
特別利益合計	67,786	44,284
特別損失		
固定資産処分損	36,567	30,499
事業構造改善損	—	345,889
その他	2,130	700
特別損失合計	38,697	377,088
税金等調整前四半期純利益	374,235	467,588
法人税、住民税及び事業税	208,001	320,390
法人税等調整額	34,932	32,520
法人税等合計	242,933	352,911
四半期純利益	131,301	114,677
非支配株主に帰属する四半期純利益	50,195	132,466
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	81,105	△17,789

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	131,301	114,677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80,298	△83,111
繰延ヘッジ損益	10,229	△4,861
為替換算調整勘定	△207,999	△1,334,468
退職給付に係る調整額	△11,948	1,467
その他の包括利益合計	△290,016	△1,420,974
四半期包括利益	△158,714	△1,306,296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△205,010	△1,337,834
非支配株主に係る四半期包括利益	46,295	31,537

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前3四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	ヨーロッパ	北米	アジア (日本を除く)	
売上高					
外部顧客への売上高	17,240,566	1,183,940	6,163,977	6,249,128	30,837,613
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,165,421	103,422	17,826	7,089,298	10,375,968
合計	20,405,988	1,287,362	6,181,803	13,338,427	41,213,581
セグメント利益又は 損失(△)	118,730	△ 4,525	211,520	△ 3,440	322,285

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	322,285
セグメント間取引消去	△ 1,670
四半期連結損益計算書の営業利益	320,614

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	ヨーロッパ	北米	アジア (日本を除く)	
売上高					
外部顧客への売上高	15,252,578	1,045,380	5,489,177	6,043,544	27,830,680
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,715,556	250,059	16,753	5,215,788	8,198,157
合計	17,968,134	1,295,440	5,505,930	11,259,332	36,028,838
セグメント利益	210,173	64,736	403,021	236,063	913,994

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	913,994
セグメント間取引消去	24,189
四半期連結損益計算書の営業利益	938,184

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「アジア（日本を除く）」において、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結会計期間においては161,122千円であります。

(重要な後発事象)

当社は、本日開催の取締役会において、経営効率を向上させるために、連結子会社であるASLE CORPORATION SINGAPORE PTE. LTD.（本社：シンガポール）及びASLE ELECTRONICS (CAMBODIA) CO., LTD.（本社：カンボジア シハヌークビル）の解散及び清算を決議いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「連結子会社の解散及び清算ならびに特別損失の発生に関するお知らせ」をご覧ください。